

- \* 6/13(Mon)夕方-6/16(Sat)夕方： 理研
  - \* Kappa 周辺の (p, 2p), (p, pn) 用検出器架台を F8 付近に移動し、6/20 からの Kappa 磁石移動に備える。中性子検出器のクレーン吊：うまくいった。
  - \* ケーブル類の整理
  - \* B3F サムライ計測領域の確保： ラック/整理箱の移動
  - \* 6/20-6/23(Thu) 理研： Kappa 磁石の分解/移動/仮置
- \* PDC
  - \* 最終図面を林栄と打ち合わせ。 材料確保
  - \* 手もまわらないので納期を 9 月末から年度末に変更予定
- \* PDC-P
  - \* 放電対策後、He+CH<sub>4</sub> ガスを使ってでカソード信号を確認
  - \* しかしまだ放電するので再度分解予定。 既存の MWPC anode 面を自分で改造し 2 種類のバスライン (銅テープ製) を追加したのが原因のようだ。
  - \* Ay 面のみ改良後組立+ガス置換
  - \* 約 3 回置換後、+2.2/-0.1kV まで HV がかかり信号が見える。ただし Anode の漏電流が大きい
  - \* アノード面の改良 (改造) 方式はわかったつもり +G10 表面の清掃が必要
  - \* Ay, Ax 面を両方改造し、再度組立後、ガス置換中。
- \* FDC1 / 外箱 (千賀、高橋、増子)
  - \* 真空～ 10<sup>-2</sup> torr
  - \* He leak det. で、漏れは手製オーリング (φ3 シリコンゴムひもを自分で接着) からと判明。 トールシールからの漏れは無いもよう。 特注オーリングがくるのを待つ。
  - \* 信号用真空フィードスルーを製作中： 10 枚、28 コネクター
  - \* HIMAC 試験の準備： 架台設計を千賀さんへ
  - \* 作ってしまった FDC1 架台 (実機) の高さは縦構造材を切断/短縮することで対応予定：STQ25 架台との関係。
- \* TED
  - \* 結晶の 4 隅にイリサート加工が終了。
  - \* 理研に保管。 次回持ち帰る予定
- \* BDC
  - \* HIMAC 試験用架台の準備
- \* HPC
  - \* HV を daisy chain にした時に trip する： #9 だけが trip する：原因？
  - \* P10 が残り約 2.5 気圧で、ゆっくり置換中。
  - \*